

# 広げよう コミュニティの輪

彩の国コミュニティ協議会



No.55  
2020.11

## 目次 contents

- P1 ■地域デビューを後押しして  
コミュニティ活動を活性化!!
- P2 ■みんなのパートナーシップで、  
地域課題の解決へ  
■埼玉県LINEコロナお知らせ  
システム
- P3 ■市町村コミュニティ協議会の  
取組  
■「大宮第二公園」に支援型  
自動販売機を設置しました
- P4 ■会員紹介

## 地域デビューを後押しして コミュニティ活動を活性化!!

### 地域デビューすると何がいい?

地域デビューをすると知人が増える、出会いがある、といったイメージをお持ちの方は多いようですが、他にもたくさん  
のメリットがあることが実証されています。

例えば、認知症予防、健康・幸福度の向上、防災、そしてファッションにも関係するのです。

自分の生活を少し豊かにするために、地域デビューをオススメしています。

### 地域デビューのきっかけが見つからない方へ!

「地域デビュー」した方が良いことは分かっていても、何をしたらいいのかわからないという声も多くあります。

そこで、埼玉県では読んで真似をすれば、すなわち地域デビューになるサンプルを集めた「今すぐ地域デビューサンプ  
ル集」をご用意しました。

このサンプルのポイントは、1人でも、事前準備なく、すぐに取り掛かることができることです。

既に仲間ができて活動に1人で飛び込むのは勇気がいるものですが、  
まずは「1人で」「好きな時間に」「無理なくできることから」、ゆるやかに地域と  
つながってはいかがでしょうか。

#### 【今すぐ地域デビューサンプル集から】

##### ～好きの延長でやりがいのある活動を見つける～

好きなこと、得意なことを活かして自分が今日すぐにできそうなことを見  
つけるための記入シートをご用意しています。

固定概念を取り払い、自分が好きなことの延長線上で、半径100メートル  
の身近な地域へ、還元できるものはないか考えるツールにしてください。

##### ～本を通じて人とつながる「自作図書館」～

家にある本を地域の人と共有する「自作図書館」を作って、地域の人と  
「本」とを通じてゆるやかにつながることができます。



▲自作図書館

### 【埼玉人生100年時代の楽しみ方研究所】で検索!

今回ご紹介した内容は、WEBサイト「埼玉人生100年時代の  
楽しみ方研究所」に掲載しています。その他にも、市町村の窓口  
や身近な地域デビューのストーリー等、地域デビューを後押しす  
る情報発信を行っています。



ホームページQRコード



# 特集 みんなのパートナーシップで、地域課題の解決へ

「誰一人取り残さない」社会を目指すため、市民活動団体や自治会、企業、行政など多くの方々が地域課題に取り組んでいます。一人では成し遂げられないことであってもパートナーシップで地域課題を乗り越えられることもあります。

持続可能な開発目標(SDGs)は国連が平成28年に採択した「誰一人取り残さない」社会を実現するための目標です。この理念を実現していくためには、一人ではなく市民活動団体や自治会、企業、行政などが一丸で取り組む必要があります。

そこで、誰一人取り残さない社会を目指し、パートナーシップを持って取り組み、それが全県へ広がった事例を御紹介します。

## IKEAから支援の輪を広げる～食材の提供を三郷から全県へ～

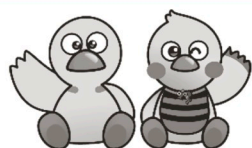
IKEAは企業の持つ資源を活用して積極的に地域貢献を行うインテリアや食器などの生活用品を販売する企業です。三郷市全体をバリアフリーにしたいと活動しているNPO法人care nationが埼玉県と一緒に、IKEAに子ども食堂への食材の寄付を依頼したところ、新たな支援の輪が広がりました。

IKEA新三郷には、同社発祥の地であるスウェーデン料理を振る舞う大きなレストランがあり、そのレストランで「子どもの食育と居場所を考える会」を開催しました。

この会には子どもの居場所づくりに取り組んでいる団体の方が参加し、子どもの居場所づくりについて改めて考えました。また、団体を運営する方が安心して子ども達にIKEAの食材を提供できるよう、実際に寄付をしていただける「ミートボール」や「サーモン」の試食を行いました。

今ではIKEA新三郷から県内全域の子ども食堂に多くの食材が提供されています。

また、このつながりをきっかけに、IKEAのレストランを市民活動団体が使用するなど、地域のコミュニティの場として新たなつながりを生みつつあります。SDGsには17の大きな目標があり、市民活動団体や自治会、企業、行政などの異なる立場の方が、目標を共有できるツールです。SDGsでいつもの活動を捉え直し、パートナーシップで課題を解決してみませんか。



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

## 埼玉県LINEコロナお知らせシステム

～新型コロナウイルス感染拡大防止のため、皆様のご利用をお願いします～

訪れた施設などに感染者がいたことが分かった場合、注意喚起のメッセージを配信するシステムです。

あらかじめ、埼玉県LINE公式アカウント「埼玉県-新型コロナ対策パーソナルサポート」と友だち登録をしているとスムーズに利用できます。

事業者の皆様は、県のホームページからQRコードの発行を受け、店頭などに掲示してください。詳しくは、県のホームページをご覧ください。

友だち登録はこちらから▼



### 【利用方法】

- ① 掲示されているQRコードを、訪問するたびにスマートフォンで読み取る
- ② QRコードを正しく読み取った場合は、その旨のメッセージがLINEに届く



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

埼玉県 LINE コロナお知らせシステム

検索

県 感染症対策課 TEL 048-830-7502



## 市町村コミュニティ協議会の取組

彩の国コミュニティ協議会では、市町村協議会が行う共助社会づくり事業に対して助成をしています。今年度の助成事業について、一部御紹介します。

### 「コスモス普及」(神川町コミュニティ協議会)

神川町コミュニティ協議会では、犯罪抑止につながる地域環境づくり、美しく住みよい魅力ある地域づくりを進めるため、環境美化活動を推進しています。

その一環として、町の花「コスモス」を普及させるため、町内の公共施設等14箇所に「コスモスの種無料配布コーナー」を設置しました。設置期間は7月～8月の2カ月間で、たくさんの住民に配布することができました。

町の花である「コスモス」が普及することにより、環境美化だけではなく、心のふれあう豊かな住みよいコミュニティを実現することにも繋がっています。今後も地域住民の安心・安全なまちづくりに努め、共助や地域間の繋がりを強化していきます。



### 「新型コロナウイルス感染拡大防止事業」(三芳町区長会)

三芳町区長会では、コロナ禍の中でも地域コミュニティを維持していくため、集会所を安心・安全に利用できるよう、新型コロナウイルス感染予防に対する取組を実施しています。

取組の一環として、アルコール消毒液・次亜塩素酸ナトリウム液・ペーパータオル等の感染予防対策用品を購入し、町内の全25集会所に配備しました。

集会所利用の際には、収容人数の制限やマスクの着用、飲食禁止等の感染予防対策を遵守したうえで、利用の前後に、区長会で配備した用品で手指の消毒や椅子・テーブル等の除菌を徹底的に行います。

三芳町区長会としては、今後も新型コロナウイルスに対する危機意識を高め、地域住民の命を守るための取組を続けていきたいと思っております。



### 「コミュニティ施設クリーン活動」(寄居町コミュニティ協議会)

寄居町コミュニティ協議会では、自治会と協働して、自治会館等の清掃・除菌作業を行う、コミュニティ施設クリーン活動を実施しています。新型コロナウイルスの影響により、自治会では様々な活動の自粛を余儀なくされていますが、そういった状況においても、地域の皆さんの交流の場であるコミュニティ施設を安心して利用できるように対策をしておくことで、地域コミュニティの希薄化の防止、さらには発展に寄与しています。新型コロナウイルスにより地域力が低下することのないよう、全町的な取り組みを通して笑顔が溢れる安心の地域づくりにつなげていきます。



## 「大宮第二公園」に支援型自動販売機を設置しました

令和2年4月、新しく大宮第二公園((公財)埼玉県公園緑地協会)に「コミュニティ活動支援型自動販売機」を設置しました。この自動販売機で飲料を買うと、売上の一部が当協議会に寄付され、県内のコミュニティ活動の推進に役立てられます。



### 他4か所にも設置の協力をいただいております

- 埼玉県県民活動総合センター (公益財団法人いきいき埼玉)
- ふじみ野市立市民交流プラザ「フクトピア」 (毎日興業株式会社)
- 武蔵野銀行大宮西口住宅ローンセンター (株式会社武蔵野銀行)
- 西部地域振興ふれあい拠点施設「ウェスタ川越」 (NeCST)

### 自動販売機でコミュニティ活動を応援しませんか

当会報誌に掲載している市町村コミュニティ協議会の活動の助成にも充てられており、地域のコミュニティを支えています。「協力できるかも」「説明を聞いてみたい」という方は協議会事務局までお気軽にご連絡ください。

※お問い合わせ 当協議会事務局 TEL048-830-2815







## 青木信用金庫

青木信用金庫は、「First Call Shinkin Bank」を経営ビジョンに掲げており、お客さまからお気軽にご相談いただける金融機関を目指しております。

「あおしん新現役交流会」では、大手企業のOB等の方々とお取引先企業とのマッチングの機会を提供しています。また「あおしん次世代経営塾」では若手経営者の方を対象にして、経営に役立つ勉強会を開催しております。

一方、金庫の経営方針のひとつに「地域の繁栄への奉仕」があります。地域社会の抱える課題に対して、地域の方々と協力して解決するための活動を行っています。

「地域安全マップ」の作製支援では、地域の小学生や保護者の方々に対して、日々の防犯活動に取り組むうえで、大切なことをお伝えしており、今後も継続して実施してまいります。



次世代経営塾



地域安全マップ作製支援

## 日本赤十字社埼玉支部

日本赤十字社は、新型コロナウイルス感染症への対応として、横浜港に停泊したクルーズ船や中国武漢市からの帰国者一時滞在施設への救護班の派遣など、政府からの要請に基づき、迅速に支援活動を展開して参りました。

埼玉県内では税務大学校和光校舎、国立保健医療科学院、民間ホテルが一時滞在施設となり、県内の3つの赤十字病院から医師や看護師などを派遣し、医療救護にあたりました。



また、県内の赤十字病院は本来の地域で求められている医療体制を維持しつつ、埼玉県から新型コロナウイルス感染症患者を重点的に受け入れる重点医療機関に指定され、患者の受け入れを行っております。

わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

## 埼玉県フォークダンス連盟

埼玉県は日本で一番フォークダンスの盛んな地域です。250ものサークルが、日々踊りを楽しんでいます。

今の悩みは、何と言ってもコロナです。フォークダンスは次々にパートナーを替えながら組んで踊ることが多く、3密が避けられません。今年は連盟創設65周年にあたり、記念の大会でコスチュームのバザーなどを行い、売上を社会福祉協議会に寄付したい、と張り切っていたのですが、実現できませんでした。

しかし、手をこまねいてばかりはいられません。密にならない易しい踊りを工夫して、これまで以上に地域や学校のイベントなどにも参加し、地域の賑わい創出、コミュニティ形成に貢献していきたいと考えています。



## 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

当協会は、行政・企業・市民等と連携しながら、まちなかの自然から秩父の水源地の森まで、埼玉県の様々な自然環境を守り取り戻すための政策提言・調査研究、自然観察や管理等のイベント、環境教育、北本自然観察公園・荒川大麻生公園の指定管理、ナショナルトラスト等を展開しています。

これらの活動を支える人材育成の場として、「環境カレッジ」を開催しています。その他、将来を担う子どもたちを対象に、絵画・ポスター・作文による「私たちの自然を守ろうコンクール」も開催しています。今年も36回目を迎えるコンクールは毎年多くの小中学生から応募があり、身近な自然の大切さに気付いてもらうきっかけになっています。また、企業・団体が取り組むSDGs・CSR事業のコーディネートも行っています。



私たちの自然を守ろうコンクール表彰式



ホームページ  
QRコード



facebook  
QRコード